

1-2 日本の山地・海岸と周辺の海 (P134~)

1-3 日本の川と平野 (P136~)

組 号 氏名

めあて: みんなが世界と比べた日本の地形の特徴について、地図や資料を使って説明できる!

Mission1 日本の海岸や周辺の海の特徴を調べよう!

■1 小さな岬 (山の先端部が海へ突き出した地形) と湾がくり返す入り組んだ海岸を何というか? 【調】

【赤】リアス海岸

■2 地図帳P129~131を見ると、東北地方の西側と東側の海岸線の地形が大きく異なることが分かる。リアス海岸はどちら側?

リアス海岸は東北地方の [西側 ・ 東側]

■3 リアス海岸で盛んに行われていることは何か?

養殖

■4 干拓と埋め立ての違いを資料を読み取ってわかりやすく説明しよう!

干拓は

(例) 水を排水して陸地をつくること。

埋め立ては

(例) 土砂を入れて陸地にすること。

■5 右図のような日本列島周辺にある海面から深さ200m程度の浅くて平らな海底を何というか。【調】

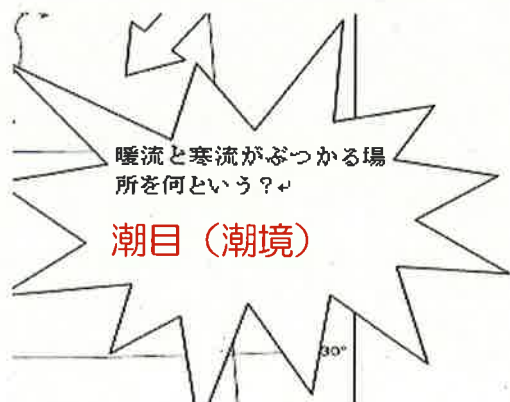
【赤】大陸棚

■6 地図帳P11~12を見ると、世界には暖流 (赤矢印) と寒流 (青矢印) があることが分かるが、日本近海に流れる②、③にあてはまる暖流と④の寒流の名称を調べよう! また、暖流と寒流がぶつかる場所を何というか下の地図に書き込もう【調】

② 対馬海流]

④ 親潮 (千島海流)]

③ 黒潮 (日本海流)]



Mission2 日本の川と、大陸にある川との違いを資料から読み取ろう！

□右の表は、教科書P136 資料④と同じような日本と世界の川を比較したグラフである。教科書P136 資料①②と右のグラフから世界の川と比較した日本の川の特徴をまとめよう！【読取・考】

《教科書P136 資料①②から読み取れること》
日本の川は、世界の川と比べ
流れが
急である。速い。

《教科書P136 資料④から読み取れること》その1
日本の川は、世界の川と比べ
標高が… **高い**

《教科書P136 資料④から読み取れること》その2
日本の川は、世界の川と比べ
河口からの距離が… **短い**

つまり、世界の川と比べ、日本の川は…
(例) 標高が高く、河口からの距離が短いため、流れが急である。

Mission3 日本の川の特徴を踏まえた、地形の特色を資料から読み取ろう！

■1 山梨県などで見られる右図の山と山の間から平野や盆地に運ばれた土砂が作る地形を何というか？【調】 **扇状地【赤】**

■2 右図の地形はおもにどんなことに利用されているか？【調】

地図帳P163③から山梨県が1位の農作物(2つ)
ぶどう、桃

右の扇状地の地形図の資料から、扇状地の部分に多い地図記号は？
果樹園

■3 三重県などで見られる右図の河口部(川が海に出るところ)にたまった土砂が作る地形を何というか？【調】 **三角州【赤】**

■4 右図の地形はおもにどんなことに利用されているか？教科書P137 資料⑧の写真や本文を読み取り、利用されているモノに○をつけよう！【読取・調】

河口部の地形に利用されているモノは…(2つ)
[果樹園 **水田** 畑 港 空港 **住宅地** 高速道路 工場]

■5 静岡県などで見られる右図の川や海沿いの平地よりも一段高くなっている土地を何というか？【調】 **台地【赤】**

■6 右図の地形は「水が得にくいこと」、「火山灰が厚くたまっていることが多いこと」から、何に利用されているか？教科書P137 資料⑨の写真や本文で調べ、利用されているモノは○、利用できないモノは×をつけよう！【調】

水田⇒[×] 畑⇒[○]
茶畑⇒[○] 住宅地⇒[×]